



自分事としてとらえる  
 思いを伝え合う

誰一人、排除しない  
 誰かのために動ける

健康な心と体を育む  
 社会に目を向け、つながる

**令和5年度 めざす子どもの姿**  
 考え、伝え合い、自分らしく輝く子ども

**学級における具体的な子どもの姿**



**指導・支援の内容**

**○学ぶ楽しさを実感する**  
 ・授業の中で、「学ぶことは楽しいこと」という気持ちをもてるように、体験や活動を多く取り入れ、タブレット端末やホワイトボードなども活用した授業づくりをする。  
 ・意欲的に学べるように、最後までやり通す姿勢を大切に、個の実態に応じた学習量を工夫する。

**○新たな課題に気づき、企画する**  
 ・自分たちで企画する「のびのびタイム」で、みんなが楽しむための話し合いの場を設け、活動を通して、達成感を味わえるようにする。

**○メリハリをつけて行動する**  
 ・よいことはよい、だめなことはだめだと自分で正しく判断できるように促す。  
 ・自分や友だちのよいところ、足りないところ、がんばりを認め合い励ます。

**○行事、活動で輝く**  
 ・委員会活動や、学級の係活動で、自分の思いや考えを遠慮せず伝え、積極的に活動できる場を設ける。  
 （給食当番、臨海学習など）

**○トラブルから考える**  
 ・学級で問題が起こった時には、個の話聞き、その後学級全体で話し合う。相手の気持ちを考え話し合う場面を多く取り入れる。

**○体を動かす**  
 ・放課は元気よく遊ぶ。他学年と交流しながら、自分たちに合ったルールを考えさせ、楽しみながら思いっきり体を動かす。

**○地域とつながる**  
 ・地元東栄のよさや、素晴らしさを見つけ、伝統を受け継いでいくことを身につける場を大切にする。  
 （木育教室、和太鼓）

**○苦手なことにも積極的に挑戦する**  
 ・宿題など、やるべきことがきちんとできるように声をかける。最後まであきらめずにやり通すことが素晴らしいということを伝え、できている子をほめる。